

# 平成24年度事業報告書

(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

## 法人の概況

### 1 設立年月日

昭和41年5月23日

### 2 定款に定める目的

歯科衛生士の資質の向上及び倫理の高揚並びに歯科衛生の実践に根ざした学術研究の振興を推進することにより、歯科衛生の普及啓発を図り、もって国民の健康と福祉の増進に寄与することを目的とする。

### 3 定款に定める事業内容

- (1) 歯科衛生士の資質の向上及び倫理の高揚に関すること
- (2) 歯科衛生の実践に根ざした学術研究の振興に関すること
- (3) 歯科衛生の普及啓発及び広報に関すること
- (4) 歯科衛生業務の改善及び向上に関すること
- (5) 歯科衛生士の国際協力に関すること
- (6) 都道府県歯科衛生士会等、関係団体との連携協力に関すること
- (7) その他本会の目的達成のために必要なこと

### 4 行政庁に関する事項

内閣府大臣官房公益法人行政担当室

### 5 会員の状況

参考資料1に記載のとおり

### 6 事務所の所在地

東京都新宿区大久保二丁目11番19号

### 7 役員等に関する状況

参考資料2に記載のとおり

### 8 職員に関する事項

参考資料2に記載のとおり

## 事業

### I 歯科衛生士の資質の向上及び倫理の高揚ならびに学術研究の振興により、歯科衛生士の人材育成を図り、国民の健康と福祉の増進に寄与する事業（公1）

#### 1 歯科衛生士の資質の向上及び倫理の高揚に関する事業

##### (1) 生涯研修事業

##### ① 専門研修の企画・運営・推進

##### ア 基本研修

47都道府県歯科衛生士会において、専門研修（基本研修）が641回開催され、22,798名（会員 20,929名、会員外 1,869名）が受講した。

(内訳)	歯周治療の基本技術	124回	5,231名
	摂食・嚥下機能療法の基本技術	173回	6,895名
	リフレッシュコース	344回	10,672名

(参考資料3)

##### イ 特別研修

##### ・第15回感染症予防歯科衛生士講習会の開催

期 日	平成24年9月2日(日)		
会 場	日本歯科大学生命歯学部 九段ホール		
主 催	社団法人日本歯科医師会 公益社団法人日本歯科衛生士会		
受 講 料	無料		
受 講 者 数	179名 (内訳 会員142名、会員外37名)		
研修内容	<p>「歯科診療所における医療安全管理体制について」 厚生労働省医政局歯科保健課 歯科医師臨床研修専門官 高田 淳子</p> <p>「最新の感染症事情」 国立感染症研究所感染症情報センター 主任研究官 安井 良則</p> <p>「院内の感染予防管理について」 国立感染症研究所細菌第1部 室長 泉福 英信</p>		

##### ・第57回日本口腔外科学会総会・学術大会「第6回歯科衛生士研究会」の開催

期 日	平成24年10月20日(土)		
会 場	パシフィコ横浜会議センター		
主 催	公益社団法人日本口腔外科学会		
共 催	公益社団法人日本歯科衛生士会		
協 力	非特定営利活動法人神奈川県歯科衛生士会		
受 講 料	3,000円		
参加者数	総 数	318名	
	(内訳) 会 員	208名	

	会員外	71名
	口腔外科学会員	21名
	関係者	18名
実施内容		
教育講演		
「歯科における循環器疾患患者のリスク管理」		
昭和大学歯学部全身管理歯科学講座歯科麻酔科学部門 教授 飯島 毅彦		
「口腔のサルコペニアとリハビリテーション栄養」		
横浜市立大学附属市民総合医療センターリハビリテーション科		
助教 若林 秀隆		
会員発表 12題		

上記の他、本会主催・共催の特別研修には「日本歯科衛生学会学術大会」への参加、発表及び「日本歯科衛生学会学会雑誌」への論文投稿等による学習を対象としている。

・その他特別研修の指定

その他特別研修として、関連学会、関係団体等の申請に基づき35項目を指定した。  
 その他特別研修による自己申請者 168名

(参考資料4)

ウ 指定研修

指定研修課程の修了による自己申請者	10名
(内訳)	
4年制大学課程卒業	1名
大学院課程修了	3名
専攻科および病院等の臨床研修課程修了	6名

② 認定研修（認定歯科衛生士セミナー）の開催

ア 生活習慣病予防（特定保健指導）

(前期) 期 日	平成24年10月6日(土)、7日(日)、8日(祝)
(後期) 期 日	平成24年11月23日(祝)、24日(土)
会 場	日本歯科大学生命歯学部
受講者数	48名、修了者数 48名
受講料	20,000円
受講時間	32時間(5日間)
研修内容	
(前期)	
「健康づくり施策概論」	
公益社団法人地域医療振興会 ヘルスプロモーション研究センター	
常勤顧問 岩永 俊博	
「生活指導およびメンタルヘルスケア」	
横浜労災病院 勤労者メンタルヘルスセンター長 山本 晴義	

帝京大学医学部	教授	中尾 睦宏
日本大学医学附属板橋病院心療内科	科長	村上 正人
「栄養指導」		
公益社団法人日本栄養士会	常任理事	川名 伸二
今井愛食生活研究所	所長	今井 愛
「特定健診・特定保健指導について」		
公益社団法人日本歯科衛生士会	会長	金澤 紀子
(後 期)		
「健康教育の理念と方法」、「健康生活への指導プログラムの基礎知識と方法」		
公益社団法人地域医療振興会 ヘルスプロモーション研究センター	常勤顧問	岩永 俊博
「メタボリックシンドロームと生活習慣病」		
鶴見大学歯学部	教授	花田 信弘
「健康教育」		
兵庫県立加古川医療センター 慢性疾患看護専門看護師		正井 静香
「研究討議 メタボリックシンドローム関連」		
富山大学附属病院専門医養成支援センター		城川 美佳

イ 在宅療養指導（口腔機能管理）

(前 期)	期 日	平成24年10月6日(土)、7日(日)、8日(祝)
(後 期)	期 日	平成24年11月23日(祝)、24日(土)、25日(日)
	会 場	日本歯科大学生命歯学部
	受講者数	84名、修了者数 83名
	受講料	30,000円
	受講時間	39時間(6日間)
研修内容		
(前 期)		
「高齢者の特性と健康状態の把握」		
	東京都健康長寿医療センター研究所社会科学系専門副部長	平野 浩彦
「栄養管理」		
	東京都保健医療公社大久保病院	御子神由紀子
「病態別摂食・嚥下障害（小児の摂食・嚥下障害）」		
	昭和大学歯学部	教授 向井 美恵
「摂食・嚥下の評価」		
	昭和大学歯学部	教授 高橋 浩二
「リスクマネジメント」		
	藤田保健衛生大学病院看護部	看護副主任 三鬼 達人
	東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科	教授 深山 治久
「病態別摂食・嚥下障害（中途障害の摂食・嚥下障害）」		
	国立国際医療センターリハビリテーション科	医長 藤谷 順子

大阪大学歯学部附属病院顎口腔機能治療部 (後 期)		野原 幹司
「口腔機能の評価と管理」		
鶴見大学歯学部	教授	森戸 光彦
「在宅歯科医療の推進」		
東京歯科大学副学長	教授	石井 拓男
「在宅療養への配慮、技術援助」		
服部メディカル研究所	所長	服部万里子
「歯科衛生士が行う口腔管理」		
宮城高等歯科衛生士学院	教務主任	佐藤 陽子
「在宅療養指導における口腔機能管理の実際」		
認定歯科衛生士		清水けふ子
「在宅療養指導における口腔機能管理の症例検討」		
日本歯科大学附属病院		
口腔介護・リハビリテーションセンター長		須田 牧夫
「食事外部観察評価」		
日本歯科大学	准教授	田村 文誉

ウ 摂食・嚥下リハビリテーション

(前 期)	期 日	平成24年10月 6 日 (土)、 7 日 (日)、 8 日 (祝)
(後 期)	期 日	平成24年11月23日 (祝)、24日 (土)、25日 (日)
	会 場	日本歯科大学生命歯学部
	受講者数	38名、修了者数 37名
	受講料	30,000円
	受講時間	37.5時間 (6日間)
研修内容		
(前 期)		
「リハビリテーション総論」		
足利赤十字病院リハビリテーション科	部長	馬場 尊
「栄養管理」		
東京都保健医療公社大久保病院		御子神由紀子
「病態別摂食・嚥下障害 (小児の摂食・嚥下障害)」		
昭和大学歯学部	教授	向井 美恵
「摂食・嚥下の評価」		
昭和大学歯学部教授		高橋 浩二
「リスクマネジメント」		
藤田保健衛生大学病院看護部	看護副主任	三鬼 達人
東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科	教授	深山 治久
「病態別摂食・嚥下障害 (中途障害の摂食・嚥下障害)」		

国立国際医療センターリハビリテーション科	医長	藤谷 順子
大阪大学歯学部附属病院顎口腔機能治療部		野原 幹司
(後 期)		
「口腔機能の評価と管理」		
鶴見大学歯学部	教授	森戸 光彦
「摂食・嚥下訓練」		
明倫短期大学	准教授・認定歯科衛生士	江川 広子
藤田保健衛生大学七栗サナトリウム	認定歯科衛生士	永田 千里
「歯科衛生士が行う口腔管理」		
宮城高等歯科衛生士学院	教務主任	佐藤 陽子
「歯科衛生士が行う口腔管理の症例展開」		
宮城高等歯科衛生士学院	教務主任	佐藤 陽子
名古屋市総合リハビリテーションセンター附属病院歯科		
	認定歯科衛生士	柴田 享子
「食事外部観察評価」		
日本歯科大学	准教授	田村 文誉

③ 認定歯科衛生士の認定・登録・更新

ア 特定する認定分野

認定分野A	生活習慣病予防（特定保健指導）
	在宅療養指導（口腔機能管理）
	摂食・嚥下リハビリテーション
認定分野B (専門学会との 連携による認定)	障害者歯科（専門審査機関：日本障害者歯科学会）
	老年歯科（専門審査機関：日本老年歯科医学会）
	地域歯科保健（専門審査機関：日本口腔衛生学会）
	口腔保健管理（専門審査機関：日本口腔衛生学会）

イ 認定審査

認定歯科衛生士審査会（2回開催）

平成24年11月23日（認定分野B）

平成25年1月12日（認定分野A・B）

ウ 認定登録、認定証交付

認定分野		認定登録者数	備考
認定分野A	生活習慣病予防（特定保健指導）	48名	
	在宅療養指導（口腔機能管理）	83名	
	摂食・嚥下リハビリテーション	36名	
認定分野B	障害者歯科	52名	
	老年歯科	22名	
	地域歯科保健	5名	
	口腔保健管理	7名	

④ その他生涯研修に関すること

(2) 地域歯科衛生活動の指導者育成

① 歯科衛生推進フォーラムの開催

期 日	平成25年 2月17日 (日)	
会 場	日本歯科大学生命歯学部 九段ホール	
参 加 費	無料	
参 加 者	ア 都道府県歯科衛生士会	94名
	イ 自由参加者	24名 (うち会員外9名)
	ウ 関係者	22名
実施内容		
<p>講演1 「歯科保健医療の動向」 厚生労働省医政局歯科保健課 課長補佐 小椋 正之</p> <p>講演2 「平成24年度歯科診療報酬改定の概要 - 周術期の口腔機能管理等について -」 厚生労働省保険局医療課 課長補佐 和田 康志</p> <p>シンポジウム「歯科衛生の推進を目指して」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・教育養成の立場から 臨地実習の充実をはかるための 高齢者領域 実習指導例について 教育養成委員会 理 事 関口 洋子</li> <li>・地域歯科保健の立場から 食育推進連携事例について 災害支援活動歯科衛生士実践マニュアル (案) について 地域歯科保健委員会 委員長 重富 澄子</li> <li>・口腔ケア対策の立場から 歯科衛生士が行う居宅療養管理指導の充実と拡大を目指して 口腔ケア対策委員会 理 事 坂本まゆみ</li> <li>・病院・診療所の立場から 周術期口腔機能管理における歯科衛生士の役割について 病院・診療所委員会 常務理事 日山 邦枝</li> </ul>		

② 平成23年度地域歯科保健活動状況調査及び報告書作成、配布

全国47都道府県会の地域歯科保健活動実施状況は、乳幼児、学童、成人、高齢者、要介護者、障害者等に対し10項目の事業を実施し、実施回数49,138回、歯科衛生士従事者数(延)109,184人、地域住民参加者数は1,569,343人であった。本報告書は、都道府県歯科衛生士会に配布し、ホームページに掲載した。

③ 「歯科衛生士が行う居宅療養指導の充実と拡大を目指して」調査事業の実施

「公益財団法人8020推進財団の歯科保健活動助成交付事業」として実施  
要介護高齢者等の居宅療養管理指導(訪問歯科口腔衛生指導)における指導内容の充実を図ることを目的として、協力歯科衛生士50人が要介護高齢者等56人を対象に継続観察を行い、初回調査時と3か月後の結果を検証し、課題抽出を行った。

本調査結果は、歯科衛生推進フォーラムにおいて、口腔ケア対策の一環として報告した。

(参考資料5)

- ④ 歯科衛生士教育マニュアル「臨地実習 講義・実習習得表（高齢者領域）」の作成、配布 500部作成し、歯科衛生士学校養成所、都道府県会等に配布し、ホームページに掲載。本マニュアルの内容は、歯科衛生推進フォーラムにおいて発表した。
- ⑤ その他歯科衛生の向上及び推進に関すること
- (3) 歯科衛生士の就業状況・意識等に関する実態調査  
歯科衛生士の勤務実態調査として5年に1度の実施。次回調査は平成26年度の予定。
- (4) 歯科衛生に関する国際協力
  - ① 国際歯科衛生士連盟（IFDH）との連携協力
  - ② 第19回歯科衛生国際シンポジウム及び代表者会議への参加準備  
(開催期日) 平成25年8月14～17日、(開催地) 南アフリカ共和国・ケープタウン
  - ③ 海外歯科衛生士の学術研究・関連情報の提供
  - ④ その他歯科衛生に関する国際協力

## 2 歯科衛生の学術研究の振興に関する事業

### (1) 日本歯科衛生学会 第7回学術大会の開催

期 日	平成24年9月15日(土)、16日(日)、17日(祝)
会 場	盛岡市民文化ホール、いわて県民情報交流センター
主 催	日本歯科衛生学会、公益社団法人日本歯科衛生士会
共 催	一般社団法人岩手県歯科衛生士会
後 援	岩手県、社団法人岩手県歯科医師会、一般社団法人日本老年歯科医学会
参 加 費	会 員 (事前登録 5,000円、当 日 6,000円) 会 員 外 (事前登録 10,000円、当 日 12,000円) 学 生 (会 員 1,000円、会 員 外 3,000円)
参 加 者	総 数 1,205名 (内 訳) 学 会 員 746名 賛 助 会 員 51名 学 生 181名 会 員 外 85名 企 業 54名 講 師・来 賓 21名 報 道 9名 一 般 市 民 (市民フォーラム) 58名
学 術 表 彰	学術発表賞 (最優秀賞 1人、奨励賞 2人) 学術論文賞 (優 秀 賞 1人、奨励賞 3人)
商 業 展 示	40社
ランチョンセミナー	4社
メインテーマ	「生活の場」で支える口腔のケア ―医療・介護との連携を目指して―
プログラム	・特別講演「生きる力を支える歯科医療 ―歯科衛生士に期待するもの―」 社団法人日本歯科医師会 会長 大久保満男 ・特別講演「唾液検査と保健指導」 鶴見大学歯学部探索歯学講座 教授 花田 信弘



・シンポジウム「在宅歯科医療における歯科衛生士の活動」

基調講演 なぜ 今 在宅歯科医療なのか？

日本歯科大学

教授 菊谷 武

講演 1 在宅で支える訪問歯科衛生指導の実際

医療法人佐藤たもつ歯科医院

歯科衛生士 赤坂 幾子

講演 2 医師との同行訪問から訪問歯科診療へ

あおぞら診療所

歯科衛生士 山口 朱見

講演 3 地域における食支援の立場から

地域食支援グループ ハッピーリープス代表

歯科衛生士 篠原 弓月

コメンテーター 社団法人日本歯科医師会

常務理事 佐藤 保

あおぞら診療所

所長 川越 正平

・市民フォーラム「岩手の魅力 ー方言詩の世界ー」

株式会社IBC岩手放送報道局アナウンス部

専任部長 菊池 幸見

・ワークショップ

「チームで関わる在宅歯科医療 ー病院・診療所・教育の連携から見えてくるものー」

「～みんなで考えよう～ 災害時に歯科衛生士ができたこと、これからできること」

「歯科衛生研究にチャレンジしよう！PartIII

ー研究を進める上で欠かせない倫理的配慮についてー」

「推進しよう！介護保険施設における要介護高齢者へのアプローチ

ー制度を理解し、活躍の場を広げましょうー」

・口演発表 40題

・ポスター発表 116題

(2) 日本歯科衛生学会雑誌の発行、配布

Vol. 7 No. 1 平成24年 8月10日

Vol. 7 No. 2 平成25年 2月10日

発行部数 約20,000部

主な配布先

会員、文部科学省、厚生労働省、国会図書館、歯科大学図書館、歯科衛生士学校、関連学会、関係団体等

医学中央雑誌収載誌に登録し、データベースに収録。

(3) 学会運営会議等

① 学会総会

② 学会運営協議会

③ 学会幹事会

④ 学会委員会（企画、編集、総務）

⑤ 学術編集会議

⑥ 学術表彰選考委員会

(4) その他学会の目的達成に必要なこと

II 歯科衛生の普及啓発により、国民の健康と福祉の増進に寄与する事業（公2）

1 歯科衛生の普及啓発及び広報に関する事業

(1) 歯科衛生だより（一般向け）の発行、配布（偶数月、年6回）

8号 平成24年4月1日発行、配布  
9号 平成24年6月1日発行、配布  
10号 平成24年8月1日発行、配布  
11号 平成24年10月1日発行、配布  
12号 平成24年12月1日発行、配布  
13号 平成25年2月1日発行、配布

発行部数 約27,000部

主な配布先

会員のほか都道府県、市区町村、全国図書館、社会福祉団体、歯科衛生士学校、歯科大学、都道府県歯科衛生士会、関係団体等

(2) 学生だよりの発行、配布

31号 平成24年7月15日発行、配布  
32号 平成25年1月15日発行、配布

発行部数 約16,000部。

主な配布先 全国歯科衛生士学校養成所の学生、都道府県会及び関係団体等

(3) 歯科衛生普及啓発用冊子等の配布

(4) Webサイトによる歯科衛生情報等の配信

歯とお口の健康情報等

### Ⅲ 地域の歯科衛生活動を支援することにより、国民の健康と福祉の増進に寄与する事業（公3）

1 被災地歯科衛生士会が実施する口腔ケア支援活動への助成

岩手県、宮城県、福島県歯科衛生士会へ支援活動助成金交付

- ・岩手県は「高齢者福祉施設における口腔ケア継続支援活動」において、被災地4地区の要介護高齢者及び障害者施設、仮設住宅等の延1,000人に対して口腔ケア支援活動を行い、歯科衛生士延81人が活動に参加した。
- ・宮城県は「障害者施設における歯科保健指導活動」において、被災地の障害者施設の52人を対象に歯科健診、歯科保健指導、口腔ケア等の支援活動を行い、歯科医師1人、歯科衛生士延40人が活動に参加した。
- ・福島県は「通所介護施設における口腔ケア支援活動」において、被災地の通所介護施設5か所において口腔ケア支援活動を行い、歯科衛生士延76人が参加した。

2 災害支援活動「歯科衛生士実践マニュアル」の作成、配布

被災地支援活動の指導教材として、災害支援活動「歯科衛生士実践マニュアル」作成し、都道府県会、関係団体等に配布（500部）。ホームページに掲載した。

3 地域歯科衛生活動への支援

地域における歯科口腔保健を推進するため、都道府県会が実施する地域歯科衛生活動を助成し、支援するものである。本会の「地域歯科衛生活動」事業助成交付要綱に基づき、申請のあった12県（青森県、茨城県、群馬県、岐阜県、三重県、奈良県、兵庫県、広島県、佐賀県、大分県、熊本

県、長崎県)の歯科衛生士会における各種・地域歯科衛生活動を助成し、支援した。本事業による活動は12項目、実施日数76日、実施人数2,237人、調査286件、実施施設(会場)及び調査対象施設327か所、活動に参加した歯科衛生士(延)409人、歯科医師(延)30人、その他職種(延)31人であった。活動の実施状況は、順次「歯科衛生だより」に掲載し、紹介している。(参考資料6)

#### IV その他事業

##### 1 都道府県歯科衛生士会及び地区との連携、及び会員管理等に関する事業(他1)

###### (1) 都道府県歯科衛生士会会長会の開催

日時 平成25年2月16日(土)

場所 日本歯科大学生命歯学部 第一会議室

出席者 都道府県歯科衛生士会長等 54名

議題

- 1 平成25年度事業計画の概要について
- 2 平成25年度ブロック連絡協議会及びブロック研修実施要領について
- 3 全国病院歯科衛生士研究会(仮称)について
- 4 歯科衛生士一部改正の経過及び歯科専門職の資質向上検討委員会について
- 5 地区提案・質疑事項について
- 6 その他

歯科医師国民年金基金加入者の拡大について

分科会(地区別・ブロック連絡協議会)

###### (2) ブロック連絡協議会開催助成(ブロック研修併催)

ブロック	開催日時	開催場所・参加人数	内容	派遣役員
北海道・東北 (青森県)	(ブロック 連絡協議会) H24.10.6(土) 13:20~16:45	ユートリー (八戸市)  24名	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日本歯科衛生士会報告</li> <li>・各会からの報告</li> <li>・次期ブロック理事候補選出</li> <li>・平成25年度北海道・東北ブロック担当 県について</li> <li>・組織拡大について</li> <li>・歯科口腔保健法の制定で歯科衛生士が どうかわるか</li> <li>・災害時における危機管理対策の体制整 備について</li> <li>・その他</li> <li>・リーダー研修 「生活歯援プログラムを理解しよう 標準的な成人歯科保健プログラム・ 保健指導マニュアル」</li> </ul>	会長 金澤 紀子  理事 黒沼千津子
	(リーダー研修) H24.10.7(日) 9:00~13:00	グランドサンピア 八戸 (八戸市) 48名		
関東信越 (千葉県)	(ブロック 連絡協議会) H24.9.29(土) 14:00~17:00	千葉県口腔保健 センター (千葉市)  48名	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日本歯科衛生士会報告</li> <li>・各県からの協議事項</li> <li>①災害支援マニュアル整備について</li> <li>②会員増について</li> <li>③地域歯科に携わる人材の育成につい て</li> <li>④事務局体制について</li> <li>⑤受託している事業について</li> <li>⑥その他</li> </ul>	会長 金澤 紀子  副会長 武井 典子  理事 麻生 智子
	H24.9.30(日) 9:45~11:15			

	(リーダー研修) H24. 9. 30 (日) 13:00~15:00	42名	・リーダー研修 「歯科衛生士としての夢の実現に向けて キャリアポートフォリオをつくらう」	
東海北陸 (静岡県)	(ブロック 連絡協議会) H24. 11. 17 (土) 14:00~17:00	時之栖御殿場高原 ホテル Brush Up (御殿場市)  23名	・日本歯科衛生士会報告 ・各県からの協議事項 ①会員拡大を図るための取組みについて ②歯科口腔保健法施行後の動向について ③日本歯科衛生士会への要望について ④その他	会長 金澤 紀子  理事 奥山美有紀
	(リーダー研修) H24. 11. 18 (日) 9:010~11:45	32名	・リーダー研修 「歯科口腔保健法を読みとこう！」	
近畿 (兵庫県)	(ブロック 連絡協議会) H24. 12. 2 (日) 9:30~12:00	兵庫県歯科医師会館 (神戸市)  25名	・日本歯科衛生士会報告 ・各県からの協議事項 ①災害時の対処について ②情報交換 ③その他	副会長 武井 典子  理事 松尾 由佳
	(リーダー研修) H24. 10. 21 (日) 13:00~15:00	41名	・リーダー研修 「災害時の歯科保健活動」	
中国四国 (岡山県)	(ブロック 連絡協議会) H24. 10. 21 (日) 9:30~11:45 15:15~16:10	岡山国際交流 センター (岡山市)  27名	・日本歯科衛生士会報告 ・各県からの協議事項 ①会員拡大、組織力増強を図るための 各県の取組みについて ②公益法人移行の状況について ③ホームページの立ち上げについて ④研修事業について ⑤災害時の対応について ⑥その他	副会長 武井 典子  理事 坂本まゆみ
	(リーダー研修) H24. 10. 21 (日) 13:00~15:00	28名	・リーダー研修 「災害時歯科保健と地域歯科保健 - 理想と現実、そして見えない 問題点を探して -」	
九州 (熊本県)	(ブロック 連絡協議会) H24. 10. 27 (土) 16:00~18:30	ホテル熊本テルサ (熊本市)  20名	・日本歯科衛生士会報告 ・次年度からのリーダー研修について ・各県からの照会事項 ・平成23年度事業報告案並びに収支予 算案について ・平成24年度事業計画案並びに収支予 算案について ・歯科衛生士学術大会の今後のあり方 について ・九州ブロックにおける災害対応の連携 について ・会員拡大について ・その他	会長 金澤 紀子  副会長 久保山裕子
	(リーダー研修) H24. 10. 28 (日) 9:00~13:00	45名	・リーダー研修 「地域連携室事業について」	

(3) 会員拡大・管理・育成に関すること

① 会報の発行、配布

8号 平成24年4月1日発行、配布

9号 平成24年6月1日発行、配布

10号 平成24年8月1日発行、配布

11号 平成24年10月1日発行、配布

12号 平成24年12月1日発行、配布

13号 平成25年2月1日発行、配布

発行部数 22,000部

主な配布先 会員、関係団体等

② 新会員証の発行、配布

③ 歯科衛生士手帳の発行、配布

作成部数 約20,000部

主な配布先 会員、学生会員

④ 会員表彰

特別賞 2名、功労賞 25名、永年精励賞 10名

⑤ その他会員拡大に必要なこと

入会案内の作成・配布、ガイドブックの配布等

(4) 日本歯科衛生士会創立60周年記念事業に関すること

① 歯科衛生士のあゆみ - 日本歯科衛生士会60年史 - 発行、配布

1,000部作成

主な配布先

厚生労働省、国会図書館、都道府県歯科衛生士会、歯科衛生士学校養成所、歯科大学図書館、関係団体、会創立60周年記念の会参加者及び関係者等

② 会創立60周年記念講演、記念式典、記念祝賀会

開催期日	平成24年6月23日(土)
開催場所	東京ステーションコンファレンス 5F サピアホール
参加者	217名
実施内容	記念講演「口はいのちを支えている」 大谷大学文学部 教授 鷺田 清一 記念式典 厚生労働大臣表彰 34人 日本歯科衛生士会会長表彰 37人 (特別賞2人、功労賞25人、永年精励賞10人) 記念祝賀会

2 会員の相互扶助に関すること(他2)

(1) 会員福祉規程に基づく弔慰金、見舞金の給付

死亡弔慰金 8件、入院見舞金 55件

(2) 団体保険の紹介（傷害保険、賠償責任保険）

加入者数 安心傷害保険 150人、賠償責任保険 1,154人

V その他本会の目的達成のために必要なこと

(1) 公益社団法人日本歯科衛生士会設立に関すること

(2) 関係省庁との連携・協力

(3) 関係団体との連携・協力

関係省庁、関係団体への役員、委員等

厚生労働省			
厚生科学審議会専門委員 (歯科口腔保健推進に関する専門委員会)	委員	金澤 紀子	
歯科専門職の資質向上検討会	委員	金澤 紀子	
財団法人歯科医療研修振興財団	理事	金澤 紀子	
	監事	松田 智子	
	評議員	武井 典子	
	歯科衛生士試験委員選考委員会委員	武井 典子	
	企画評価委員会委員	武井 典子	
公益財団法人8020推進財団	理事	金澤 紀子	
公益財団法人国際医療技術財団	評議員	武井 典子	
チーム医療推進協議会	委員	金澤 紀子	
	ワーキンググループ委員	日山 邦枝 細田江美子	
日本スポーツ歯科医学会	理事	茂木 美保	
母子保健推進会議	「8020の里賞」審査委員	高橋 千鶴	
公益財団法人ライオン歯科衛生研究所	評議員選定委員会委員	茂木 美保	
公益社団法人老人保健施設協会	社会保障制度委員会委員	久保山裕子	
国立がんセンターがん対策情報センター医科歯科連携推進専門家パネル委員会	委員	武井 典子	
国際歯科衛生士連盟 (IFDH)	代議員	金澤 紀子	
	代議員	武井 典子	

加入団体

公益財団法人8020推進財団

一般社団法人日本口腔衛生学会

日本公衆衛生学会

日本歯科医療管理学会

歯科保健医療国際協力協議会 (JAICOH)

子どもの歯を守る会

NPO法人日本むし歯予防フッ素推進会議

チーム医療推進協議会

公益財団法人公益法人協会

## 一般社団法人日本歯学系学会協議会

後援、協力事業は、次のとおり

21世紀における国民健康づくり運動  
歯の衛生週間  
医療安全推進週間  
第33回全国歯科保健大会  
第76回全国学校歯科保健研究大会  
第70回学童歯みがき大会  
健やか親子21-8020の里賞  
2012年歯の健康シンポジウム  
世界口腔保健学術大会記念「第18回口腔保健シンポジウム」  
公益財団法人8020推進財団 第10回フォーラム8020  
2012入れ歯の日 公開講座  
第43回公益社団法人日本口腔インプラント学会・学術大会  
第24回日本小児口腔外科学会総会・学術大会  
第31回日本口腔腫瘍学会総会・学術大会  
第24回日本スポーツ歯科医学会総会・学術大会  
第18回咀嚼と健康ファミリーフォーラム  
産業歯科保健研究会第34回、第35回研修会  
第141回国治研セミナー  
第13回一般社団法人TOUCH摂食嚥下基礎セミナー  
第14回一般社団法人TOUCH摂食嚥下基礎アドバンスセミナー  
第1回TOUCH口蓋帆咽頭閉鎖機能（VPF）セミナー  
武蔵野赤十字病院 地域での口腔ケアチームの普及のための講演会  
公益財団法人ライオン歯科衛生研究所セミナー  
ライオンNew Year セミナー  
ウェルテック株式会社セミナー  
白水貿易株式会社セミナー  
明倫短期大学 歯科衛生士の学び直し講座  
北原学院歯科衛生専門学校同窓会第3回研修会

### (4) 要望書提出

民主党 医療技術者政策推進議員連盟および自由民主党 組織運動本部等に、日本歯科衛生士連盟との連名により「平成25年度予算・制度等に関する要望書」を提出した。

(参考資料7)

## VI 諸会議

### 1 代議員会

#### (1) 定時代議員会

日 時 平成24年6月24日(日)

場 所 東京ステーションコンファレンス 503

会議の成立 代議員総数 82名  
 出席代議員 81名(うち委任状2名)  
 出席理事数 15名  
 出席監事数 1名

議 長 永井るみこ (大阪府)

副 議 長 関口 晴子 (東京都)

議事録署名人 三富 純子 (新潟県)、安河内ひとみ(福岡県)

議 事 第1号議案 平成23年度事業報告に関する件  
 第2号議案 平成23年度決算報告に関する件  
 第3号議案 選挙管理委員の選任に関する件

## 2 理 事 会

開 催 日	開 催 場 所	出 席 者
(第1回) H24. 5 . 19	日本歯科衛生士会会議室	理事14名、監事2名
(第2回) H24. 8 . 26	日本歯科衛生士会会議室	理事15名、監事2名
(第3回) H24. 10 . 14	日本歯科衛生士会会議室	理事14名、監事2名
(第4回) H25. 1 . 27	日本歯科衛生士会会議室	理事12名、監事2名
(第5回) H25. 3 . 16	日本歯科衛生士会会議室	理事11名、監事2名

### 議事内容

#### 第1回理事会(平成24年5月19日)

- ・平成23年度事業報告について
- ・平成23年度決算報告について
- ・平成24年度「地域歯科衛生活動」支援事業について
- ・8020推進財団「歯科保健活動事業」助成への申請事業について
- ・日本歯科衛生学会第8回学術大会について
- ・第15回感染症予防歯科衛生士講習会実施要領について
- ・平成24年度認定歯科衛生士セミナーの日程について
- ・新入会員の承認について

#### 第2回理事会(平成24年8月26日)

- ・平成25年度予算・制度等に関する要望書について
- ・平成24年度「地域歯科衛生活動」における被災地支援活動の助成について
- ・次期代議員選挙について
- ・会60年史の活用等について
- ・介護保険施設における効果的な口腔機能維持管理の在り方に関する調査研究事業への協力について
- ・第3次生涯研修制度実施要綱の関連学会について
- ・新入会員の承認について

#### 第3回理事会(平成24年10月14日)

- ・平成24年度都道府県歯科衛生士会会長会の開催について
- ・平成24年度歯科衛生推進フォーラムの開催について
- ・病院歯科衛生士のネットワークについて
- ・次期(平成25年度～26年度)都道府県別代議員数及び代議員選挙の告示について



- ・学生会員表彰要領の一部改正について
- ・第19回歯科衛生国際シンポジウム（ISDH）の開催について
- ・平成25年度事業計画及び収支予算の編成について
- ・新入会員の承認について

第4回理事会（平成25年1月27日）

- ・平成25年度事業計画及び収支予算の概要について
- ・災害時の歯科衛生支援活動実践マニュアルについて
- ・全国病院歯科衛生士研究会（仮称）要綱について
- ・平成25年度地域歯科衛生活動事業助成交付要項について
- ・平成25年度ブロック連絡協議会及びブロック研修実施要領について
- ・日本歯科衛生学会運営細則の一部改正について
- ・日本歯周病学会歯科衛生士関連委員会委員の推薦について
- ・歯科医師国民年金基金加入対象者の拡大について
- ・老年歯科終末期高齢者歯科診療ニーズ調査について
- ・終身会員の承認について
- ・新入会員の承認について

第5回理事会（平成25年3月16日）

- ・平成25年度事業計画（案）について
- ・平成25年度収支予算（案）について
- ・資金調達及び設備投資の見込みについて
- ・平成25年度定時代議員会の開催について
- ・役員専任の公示について
- ・監事候補者（公認会計士）の推薦について
- ・全国病院歯科衛生士研究会の名称及び要綱の一部変更について
- ・終身会員の承認について
- ・職員退職金の改正について
- ・平成25年度職員給与について
- ・新入会員の承認について
- ・60周年記念誌の配布について

3 常任委員会（◎委員長、○副委員長）

委員会名	委員名	開催日	
(総務) 選挙管理委員会	◎磯脇 京子 (埼玉県)	第1回	平成24年9月8日
	○荒木久美子 (東京都)	第2回	11月6日
	竹中 京子 (茨城県)	第3回	平成25年1月19日
	堀越久美子 (群馬県)	第4回	3月16日
	今井 光枝 (千葉県)		
	森田 操 (神奈川県)		
	飯寄 勝子 (山梨県)		
	予備委員		
	須藤 輝代 (茨城県)		
	本山 加代 (群馬県)		
	加藤 寿子 (埼玉県)		
	山崎 典子 (千葉県)		
	柳瀬 琴江 (東京都)		
	宮島 京子 (神奈川県)		
	三枝 海枝 (山梨県)		
表彰審査会	◎堀 正子 (神奈川県)	第1回	平成24年4月4日
	○船山由利子 (栃木県)	第2回	9月8日
	三枝 海枝 (山梨県)	第3回	平成25年1月19日

	入山久美子 (群馬県) 時田 一枝 (千葉県)		
(事業) 学会運営協議会	武井 典子 (学会長・副会長) 茂木 美保 (専務理事) 三澤 洋子 (常務理事) 松田 裕子 (幹事長) 合場千佳子 (副幹事長) 遠藤 圭子 (副幹事長) 立澤 敦子 (幹事) 吉田 直美 (幹事) 石川奈保美 (幹事) 佐藤美津子 (第7回大会長) 上田 和美 (第8回大会長)	第1回	平成24年4月14日
学会幹事会	武井 典子 (学会長・副会長) 茂木 美保 (専務理事) 三澤 洋子 (常務理事) 松田 裕子 (幹事長) 合場千佳子 (副幹事長) 遠藤 圭子 (副幹事長) 立澤 敦子 (幹事) 吉田 直美 (幹事) 石川奈保美 (幹事)	第1回 第2回 第3回	平成24年5月6日 11月14日 12月21日
学会委員会 企画委員会	◎遠藤 圭子 (副幹事長) 石川奈保美 (幹事)、 原 久美子 (広島県)、 河野 章江 (東京都) 池田 佳央 (東京都)	第1回	平成24年5月6日
総務委員会	茂木 美保 (専務理事) 立澤 敦子 (幹事)	第1回 第2回	平成24年4月21日 10月4日
編集委員会	外部査読委員 石井 拓男、岩久 正明 野口 俊英、稲垣 幸司 大川 由一、小川 智久 菊谷 武、佐々木好幸 酒卷 裕之、杉本久美子 松井 恭平、山根 源之 米満 正美、佐藤 勉 品田佳世子、戸原 玄 深山 治久、福島 正義 森戸 光彦 武井 典子 (学会長・副会長) 茂木 美保 (専務理事) 三澤 洋子 (常務理事) 松田 裕子 (幹事長) 合場千佳子 (副幹事長) 遠藤 圭子 (副幹事長) 立澤 敦子 (幹事) 吉田 直美 (幹事) 石川奈保美 (幹事) 日下 和代 (編集委員) 江田 節子 (編集委員) 鈴木 厚子 (編集委員) 鈴木 幸江 (編集委員)	第1回 第2回	平成24年4月15日 5月6日

編集委員会	松本 厚枝 (編集委員) 渡邊 洋子 (編集委員) 金久 弥生 (編集委員) 島中 能子 (編集委員) 千綿かおる (編集委員) 吉田 幸恵 (編集委員) 吉田 好江 (編集委員)		
学術プログラム委員会	武井 典子 (学会長・副会長) 茂木 美保 (専務理事) 三澤 洋子 (常務理事) 松田 裕子 (幹事長) 合場千佳子 (副幹事長) 遠藤 圭子 (副幹事長) 立澤 敦子 (幹事) 吉田 直美 (幹事) 石川奈保美 (幹事) 上田 和美 (第8回大会長) 小松 陽子 (第8回実行委員長)	第1回	平成24年12月21日
学術表彰選考委員会	(顧問) 石井 拓男 (東京歯科大学副学長) 岩久 正明 (新潟大学名誉教授) 野口 俊英 (愛知学院大学歯学部教授) 武井 典子 (学会長・副会長) 茂木 美保 (専務理事) 三澤 洋子 (常務理事) 松田 裕子 (幹事長) 合場千佳子 (副幹事長) 遠藤 圭子 (副幹事長) 立澤 敦子 (幹事) 吉田 直美 (幹事) 石川奈保美 (幹事)	第1回	平成24年7月6日
生涯研修委員会	◎大塚 晶子 (大阪府) 浪岡多津子 (岩手県) 市塚 節子 (東京都)	第1回 第2回 第3回	平成24年4月21日 8月11日 平成25年1月19日
認定歯科衛生士審査会	日野出大輔 (日本口腔衛生学会) 山根 瞳 (日本老年歯科医学会) 下山和弘 (日本老年歯科医学会) 馬場 尊 (日本摂食・嚥下リハビリテーション学会) 植田耕一郎 (日本摂食・嚥下リハビリテーション学会) 鈴木あつ子 (日本障害者歯科学会) 松田 裕子 (日本歯科衛生学会) 遠藤 圭子 (東京医科歯科大学口腔保健学科) 福本 厚子 (熊本県) 堀 正子 (神奈川県)	第1回 第2回	平成24年11月23日 平成25年1月12日
認定歯科衛生士委員会	◎須山 弘子 (東京都) ○小山 圭子 (東京都) 三橋千代子 (千葉県)	第1回 第2回 第3回	平成24年5月20日 8月11日 平成25年1月13日

	柴田 享子 (愛知県) 佐藤 陽子 (宮城県) 白井 正子 (東京都) 吉尾 恵子 (神奈川県) 石黒 幸枝 (滋賀県) 清水けふ子 (埼玉県)		
歯科衛生推進部 病院・診療所委員会	◎山本 伸子 (滋賀県) 武藤 智美 (北海道) 上原 弘美 (兵庫県) 藤平 弘子 (千葉県) 荒井恵美子 (埼玉県) 岩田 敦子 (愛知県)	第1回 第2回 第3回 第4回	平成24年6月3日 10月21日 平成25年1月13日 3月10日
地域歯科保健委員会	◎重富 澄子 (山口県) 得津 康子 (和歌山県) 村松美枝子 (静岡県) 遠藤 昌子 (千葉県)	第1回 第2回 第3回 第4回	平成24年5月12日 8月25日 10月13日 平成25年1月26日
教育養成委員会	◎福田 弘美 (岡山県) 石川奈保美 (神奈川県) 上浦 環 (長野県)	第1回 第2回 第3回 第4回	平成24年5月12日 9月1日 12月22日 平成25年3月30日
口腔ケア対策委員会	◎宮嶋 典子 (長野県) 松木 聡子 (東京都) 深町 厚子 (神奈川県) 山口 朱見 (千葉県) 茶山 裕子 (東京都)	第1回 第2回 第3回 第4回	平成24年5月26日 8月12日 12月2日 平成25年3月23日
広報委員会	細田江美子 (東京都) 隈元 孝子 (神奈川県) 真鍋 香織 (東京都)	第1回 第2回 第3回 第4回 第5回 第6回	平成24年4月25日 6月27日 8月28日 10月25日 12月20日 平成25年2月21日
国際協力委員会	◎西 嘉子 (埼玉県) 室賀 麗 (東京都) 薄井 由枝 (東京都)	第1回 第2回	平成24年11月1日 平成25年3月7日
組織委員会	久保山裕子、黒沼千津子 麻生智子、奥山美有紀 松尾由佳、坂本まゆみ	第1回 第2回	平成24年8月25日 平成25年1月27日

## Ⅶ 監査

### 事業及び会計監査

#### 第1回

開催期日 平成24年5月11日(金)

開催場所 本会会議室

監査対象期間 平成23年度、平成24年2月～3月

出席者 松田監事、今村監事

金澤会長、武井副会長、久保山副会長、茂木専務理事、根岸常務理事

#### 第2回

開催期日 平成24年9月7日(金)

開催場所 本会会議室

監査対象期間 平成24年4月～8月

出席者 松田監事、今村監事

金澤会長、武井副会長、久保山副会長、茂木専務理事、根岸常務理事

第3回

開催期日 平成24年11月22日(木)

開催場所 本会会議室

監査対象期間 平成24年9月～10月

出席者 松田監事、今村監事

金澤会長、武井副会長、久保山副会長、茂木専務理事

第4回

開催期日 平成25年2月22日(金)

開催場所 本会会議室

監査対象期間 平成24年11月～25年1月

出席者 松田監事、今村監事

金澤会長、武井副会長、久保山副会長、茂木専務理事、根岸常務理事

参考資料 1

I 会員の状況

1 会 員 20,067名

正 会 員 15,541名  
 正 会 員 15,535名  
 正 会 員 (名誉会員) 4名  
 正 会 員 (終身会員) 2名

※平成24年度会費納入者数  
 15,750名

準 会 員 4,526名(社)  
 学生会員 4,402名  
 第二会員 101名  
 賛助会員 23社

(注)

名誉会員 (敬称略)  
 今井 徳 (東京都)  
 佐々木富美子 (大阪府)  
 百束 雅子 (千葉県)  
 森 玲子 (茨城県)

終身会員 (敬称略)  
 朝日田佳代子 (北海道)  
 佐々木千雅子 (北海道)

物故会員 (敬称略)  
 半田 芳美 (岩手県)  
 木村 公子 (三重県)  
 大黒 陽子 (東京都)  
 小瀬川由美子 (岩手県)  
 寺崎 法子 (兵庫県)  
 柴田 信代 (群馬県)  
 堤 和子 (宮崎県)  
 藤江 浩美 (愛媛県)

正会員の都道府県会別内訳

都道府県	継続会員	新入会員	H25. 3. 31
北海道	534	38	572
青森県	96	5	101
岩手県	235	17	252
宮城県	173	58	231
秋田県	78	7	85
山形県	135	24	159
福島県	245	11	256
茨城県	272	32	304
栃木県	132	10	142
群馬県	322	37	359
埼玉県	383	35	418
千葉県	448	55	503
東京都	931	102	1,033
神奈川県	426	37	463
山梨県	143	25	168
長野県	437	23	460
新潟県	473	73	546
富山県	116	3	119
石川県	102	23	125
福井県	76	6	82
岐阜県	356	35	391
静岡県	436	28	464
愛知県	966	74	1,040
三重県	250	24	274
滋賀県	192	4	196
京都府	317	26	343
大阪府	944	95	1,039
兵庫県	795	114	909
奈良県	144	8	152
和歌山県	125	9	134
鳥取県	107	3	110
島根県	208	11	219
岡山県	279	8	287
広島県	433	16	449
山口県	178	39	217
徳島県	139	12	151
香川県	250	26	276
愛媛県	144	19	163
高知県	130	9	139
福岡県	550	44	594
佐賀県	111	7	118
長崎県	162	56	218
熊本県	516	68	584
大分県	178	18	196
宮崎県	59	17	76
鹿児島県	182	20	202
沖縄県	179	43	222
計	14,087	1,454	15,541

## 参考資料2

### II 理事、監事、代議員、顧問、職員

#### 1 理事

会長	金澤 紀子	
副会長	武井 典子	(学会、認定研修、広報、国際協力)
	久保山裕子	(業務推進、組織、調査)
専務理事	茂木 美保	(学会、生涯研修、総務)
常務理事	水上 美樹	(生涯研修(認定研修))
	日山 邦枝	(業務推進)
	三澤 洋子	(学会、広報)
	根岸 麻理	(財務、総務)
理事	柴田佐都子	(生涯研修(認定研修))
	関口 洋子	(教育養成)
	高橋 千鶴	(地域歯科保健、調査)
	黒沼千津子	(会員管理、表彰審査、選挙管理、組織)
	麻生 智子	(広報、国際協力、組織)
	奥山美有紀	(病院、診療所、組織)
	松尾 由佳	(病院、診療所、組織)
	坂本まゆみ	(口腔ケア対策、組織)

#### 2 監事

会員	松田 智子
会員外	今村 敬

#### 3 代議員 82名 別紙 代議員名簿のとおり

#### 4 顧問

名誉会員	百束 雅子
弁護士	宮武 洋吉
税理士	小林 広樹

#### 5 学会顧問

東京歯科大学副学長	石井 拓男
新潟大学名誉教授	岩久 正明
愛知学院大学歯学部教授	野口 俊英

#### 6 事務職員

事務局長	青木 彰男
主任	柴崎 昌子
	鈴木 恵子
	中川 恵美
	新垣 利絵
	増田 望

## 学 生 会 員 加 入 校 一 覧

平成25年3月1日現在

都道府県	No.	学 校 名	1年	2年	3年	大学院
北海道	1	旭川歯科学院専門学校 歯科衛生士科			57	
	2	小樽歯科衛生士専門学校 歯科衛生士科	32	31	27	
	3	北海道医療大学歯学部附属歯科衛生士専門学校	6		1	
	4	北海道ハイテクノロジー専門学校 歯科衛生士学科	44	39	28	
	5	札幌医学技術福祉歯科専門学校 歯科衛生士科		7		
	6	吉田学園医療歯科専門学校 歯科衛生士学科	54	48	38	
	7	オホーツク社会福祉専門学校 歯科衛生士科	17	25	21	
	8	北海道歯科衛生士専門学校		4		
岩手県	9	岩手医科大学医療専門学校 歯科衛生士学科	4		21	
山形県	10	山形歯科専門学校 歯科衛生士科			39	
福島県	11	福島医療専門学校 歯科衛生士科	20	43	22	
	12	福島県立総合衛生学院 歯科衛生士学科			11	
	13	東北歯科専門学校 歯科衛生士科		1	29	
茨城県	14	茨城歯科専門学校	53	54	41	
	15	取手歯科衛生士専門学校	34	13	19	
栃木県	16	栃木県立衛生福祉大学歯科技術学部 歯科衛生士学科			29	
群馬県	17	高崎歯科衛生専門学校 歯科衛生士学科			7	
	18	群馬県高等歯科衛生士学院			3	
	19	中央医療歯科専門学校 歯科衛生士学科	54	20	33	
埼玉県	20	葵メディカルアカデミー 歯科衛生科		28	17	
千葉県	21	東京歯科大学歯科衛生士専門学校		44	44	
東京都	22	日本大学歯学部附属歯科衛生士専門学校	4		33	
	23	東京医科歯科大学大学院口腔疾患予防学分野				5
	24	東京都歯科医師会附属歯科衛生士専門学校	1	2		
神奈川県	25	鶴見大学短期大学部 歯科衛生科	1		4	
	26	新横浜歯科衛生士専門学校	48	41	26	
	27	湘南歯科衛生士専門学校			35	
	28	湘南短期大学歯科衛生士学科	2			
山梨県	29	山梨県歯科衛生士専門学校			39	
長野県	30	松本歯科大学衛生学院 歯科衛生士学科			32	
	31	長野平青学園 歯科衛生士科			12	
	32	長野医療衛生専門学校 歯科衛生士学科			20	
	33	長野県公衆衛生専門学校 歯科衛生士科			17	
新潟県	34	明倫短期大学 歯科衛生士学科			52	
	35	日本歯科大学新潟短期大学 歯科衛生士学科			48	
石川県	36	石川県歯科医師会立歯科医療専門学校 歯科衛生士科			24	
岐阜県	37	朝日大学歯科衛生士専門学校		2	88	
	38	岐阜県立衛生専門学校 歯科衛生士学科			27	
	39	大垣女子短期大学 歯科衛生科			43	
静岡県	40	浜松歯科衛生士専門学校			42	
	41	中央歯科衛生士調理製菓専門学校 歯科衛生士科			28	
	42	ミズモト学園浜松医療福祉専門学校 歯科衛生士科			19	
	43	静岡歯科衛生士専門学校		37	28	
	44	静岡県立大学短期大学部 歯科衛生士学科	2		16	
愛知県	45	三河歯科衛生士専門学校			27	



都道府県	No.	学 校 名	1年	2年	3年	4年
愛知県	46	名古屋市歯科医師会附属歯科衛生士専門学校			38	
	47	ナゴノ福祉歯科医療専門学校			43	
	48	名古屋ユマニテク歯科製菓専門学校			45	
	49	愛知学院大学短期大学部			1	
三重県	50	三重県立公衆衛生学院 歯科衛生学科			30	
	51	ユマニテク医療福祉大学校 歯科衛生学科			16	
	52	伊勢保健衛生専門学校 歯科衛生学科			13	
京都府	53	京都歯科医療技術専門学校 衛生士科		6		
大阪府	54	なにわ歯科衛生専門学校			61	
	55	新大阪歯科衛生士専門学校	129	120	120	
	56	行岡医学技術専門学校 歯科衛生科	50	49	32	
	57	堺歯科衛生士専門学校			38	
	58	関西女子短期大学		13	19	
	59	大阪歯科大学歯科衛生士専門学校			45	
	60	大阪歯科衛生士専門学校			2	
兵庫県	61	兵庫県立総合衛生学院 歯科衛生学科		40	42	
	62	兵庫歯科学院専門学校 歯科衛生学科		80	77	
	63	姫路歯科衛生専門学校			45	
	64	神戸常磐大学短期大学 口腔保健学科		15	57	
和歌山県	65	和歌山県歯科衛生士専門学校	40	34	32	
鳥取県	66	鳥取県立歯科衛生専門学校 歯科衛生士科			27	
島根県	67	島根県歯科技術専門学校	29	22	31	
岡山県	68	朝日高等歯科衛生士専門学校 口腔保健学科	52	32	28	
広島県	69	広島高等歯科衛生士専門学校			57	
徳島県	70	徳島大学歯学部 口腔保健学科			12	16
	71	徳島歯科学院専門学校 歯科衛生士科		36	31	
	72	四国歯科衛生士学院専門学校			18	
香川県	73	穴吹医療大学校 歯科衛生学科			10	
	74	香川県歯科医療専門学校 衛生士科		40	46	
	75	四国学院大学専門学校 歯科衛生学科			4	
愛媛県	76	松山歯科衛生士専門学校 歯科衛生学科		30	40	
	77	河原医療大学校 歯科衛生学科	29	35	21	
福岡県	78	九州歯科大学歯学部 口腔保健学科		7	3	
	79	博多メディカル専門学校 歯科衛生士科		2	48	
	80	福岡歯科衛生専門学校		1		
佐賀県	81	佐賀歯科衛生専門学校	45	40	43	
長崎県	82	長崎医療技術専門学校 歯科衛生学科			11	
	83	長崎歯科衛生士専門学校 歯科衛生士科			42	
	84	九州文化学園歯科衛生士学院			24	
熊本県	85	熊本歯科技術専門学校 歯科衛生士科			45	
鹿児島県	86	鹿児島歯科学院専門学校 歯科衛生士科	3	3	61	
	87	鹿児島医療福祉専門学校 歯科衛生学科			26	
	88	加世田医療福祉専門学校 歯科衛生士科			11	
沖縄県	89	沖縄歯科衛生士学校			42	
計			753	1,044	2,584	5 16
			4,402			

賛助会員名簿

No.	会社名	住所	備考
1	医歯薬出版株式会社	〒113-8621 東京都文京区本駒込1-7-10	
2	一世印刷株式会社	〒161-0033 東京都新宿区下落合2-6-22	
3	ウエルテック株式会社	〒531-0072 大阪府大阪市北区豊崎3-19-3	
4	グラクソ・スミスクライン株式会社	〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷4-6-15	
5	有限会社佐々木広告社	〒113-0021 東京都文京区本駒込1-11-5	
6	サンスター株式会社	〒569-1133 大阪府高槻市明田町7-1	
7	株式会社ジーシー	〒113-0033 東京都文京区本郷3-2-14	
8	デンタルプロ株式会社	〒104-0061 東京都中央区銀座4-10-5 三幸ビル8F	
9	株式会社松風	〒605-0983 京都府京都市東山区福稲上高松町11	
10	昭和薬品化工株式会社	〒104-0031 東京都中央区京橋2-17-11	
11	ジョンソン・エンド・ジョンソン株式会社	〒101-0065 東京都千代田区西神田3-5-2	
12	ゾンネボード製薬株式会社	〒193-0832 東京都八王子市散田町5-7-14	
13	タカラベルモント株式会社	〒107-0052 東京都港区赤坂7-1-19	
14	デンツプライ三金株式会社	〒106-0041 東京都港区麻布台1-8-10 偕成ビル	
15	株式会社ニッシン	〒110-0016 東京都台東区台東4-14-8	
16	プロクター・アンド・ギャンブル・ジャパン株式会社	〒163-1427 東京都新宿区西新宿3-20-2 東京オペラシティタワー 27F	
17	ヒューフレディ・ジャパン株式会社	〒110-0016 東京都台東区台東4-24-7 須田ビル 4F	
18	株式会社モリタ	〒564-8650 大阪府吹田市垂水町3-33-18	
19	株式会社ヨシダ	〒110-8507 東京都台東区上野7-6-9	
20	ライオン歯科材株式会社	〒130-8544 東京都墨田区横網1-2-22	
21	株式会社YDM	〒114-0014 東京都北区田端6-5-20	
22	スリーエムヘルスケア株式会社	〒158-8583 東京都世田谷区玉川台2-33-1	
23	小林製薬株式会社	〒567-0057 大阪府茨木市豊川1-30-3	

## 代 議 員 名 簿 (平成23・24年度)

会 名	代 議 員	備 考	会 名	代 議 員	備 考
北海道	武 藤 智 美		愛知県	柴 田 享 子	
	木 本 恵美子			山 田 和 代	
	三 上 和 恵			小 林 敦 子	
青森県	石 田 菜穂子		三重県	渡 瀬 恵 子	
岩手県	佐 藤 美津子		滋賀県	石 黒 幸 枝	
宮城県	奥 谷 房 子		京都府	坂井田 千 秋	
秋田県	川 村 孝 子			白波瀬 由香里	
山形県	鏝 水 麻 里		大阪府	永 井 るみこ	
福島県	菅 野 洋 子			大 塚 晶 子	
茨城県	芹 澤 鏡 子			丸 山 直 美	
	佐 竹 幸 栄			永 田 節 子	
栃木県	林 幸 子			橋 場 佳 子	
群馬県	神 戸 節 子		兵庫県	上 田 和 美	
	入 山 久美子			上 原 弘 美	
埼玉県	丸 山 恵 子			西 崎 美恵子	
	二 宮 真紀子			小 松 陽 子	
千葉県	岡 部 明 子		奈良県	小 川 育 子	
	北 田 つねこ		和歌山県	玉 置 晃 子	
東京都	富 田 基 子		鳥取県	高 場 由紀美	
	関 口 晴 子		島根県	安 部 美智野	
	市 塚 節 子		岡山県	武 田 明 美	
	大 金 伸 子			重 田 雅奈江	
	原 智 子		広島県	浮 田 瑞 穂	
神奈川県	中 澤 千賀子		倉 本 晶 子		
	相 良 恭 子		山口県	清 水 香 織	
山梨県	永 井 鈴 美		徳島県	河 野 美枝子	
長野県	宮 嶋 典 子		香川県	木 戸 みどり	
	宮 澤 真 弓		愛媛県	松 井 寛 子	
	丸 山 安基子		高知県	植 田 彩 子	
新潟県	三 富 純 子		福岡県	安河内 ひとみ	
	江 川 広 子			島 本 富 世	
富山県	精 田 紀代美			岩 男 好 恵	
石川県	能 島 初 美		佐賀県	山 下 眞 弓	
福井県	浮 田 久美子		長崎県	猪 野 恵 美	
岐阜県	横 井 葉 子		熊本県	福 本 厚 子	
	加 藤 文 子			逢 坂 佐恵子	
静岡県	今 井 須美子			越 川 由 紀	
	岡 本 直 子		大分県	高 藤 千 鶴	
	澤 田 寿恵子		宮崎県	下 池 光	
愛知県	池 山 豊 子		鹿児島県	宮 脇 恵美子	
	金 森 いづみ		沖縄県	高 橋 浩 代	

平成24年度 第3次生涯研修制度 専門研修実施状況

都道府県会	歯周治療の基本技術		摂食・嚥下機能療法の基本技術		リフレッシュコース		計	
	開催回数	受講者数	開催回数	受講者数	開催回数	受講者数	開催回数	受講者数
北海道	13	429	11	304	32	769	56	1,502
青森県	1	44	1	59	4	90	6	193
岩手県	1	84	2	118	2	97	5	299
宮城県	3	102	1	21	5	121	9	244
秋田県	1	72	4	36	3	57	8	165
山形県	-	-	8	186	6	130	14	316
福島県	2	128	1	68	2	95	5	291
茨城県	2	74	1	49	6	221	9	344
栃木県	2	157	-	-	1	47	3	204
群馬県	4	96	6	135	22	765	32	996
埼玉県	1	96	5	239	7	218	13	553
千葉県	5	206	4	209	11	355	20	770
東京都	4	509	4	541	15	581	23	1,631
神奈川県	2	158	1	90	9	267	12	515
山梨県	-	-	2	55	3	117	5	172
長野県	6	215	4	170	6	205	16	590
新潟県	3	136	7	154	4	128	14	418
富山県	2	71	2	69	-	-	4	140
石川県	1	26	4	138	2	56	7	220
福井県	2	43	2	48	-	-	4	91
岐阜県	2	36	1	45	4	113	7	194
静岡県	2	100	2	98	7	259	11	457
愛知県	3	142	11	446	19	826	33	1,414
三重県	2	119	-	-	7	270	9	389
滋賀県	2	47	2	93	3	98	7	238
京都府	3	132	2	92	2	93	7	317
大阪府	10	533	13	996	10	630	33	2,159
兵庫県	3	123	8	309	21	583	32	1,015
奈良県	-	-	1	82	6	227	7	309
和歌山県	2	69	1	42	5	107	8	218
鳥取県	-	-	-	-	5	66	5	66
島根県	2	81	3	69	6	110	11	260
岡山県	-	-	3	96	9	176	12	272
広島県	7	225	7	250	6	143	20	618
山口県	4	82	5	65	8	109	17	256
徳島県	-	-	6	254	2	66	8	320
香川県	2	91	2	106	10	334	14	531
愛媛県	1	30	2	81	6	307	9	418
高知県	3	43	2	51	2	42	7	136
福岡県	4	176	4	190	10	358	18	724
佐賀県	3	101	2	60	5	159	10	320
長崎県	3	114	5	94	11	256	19	464
熊本県	5	132	3	147	20	480	28	759
大分県	3	83	3	100	6	243	12	426
宮崎県	1	75	3	126	5	119	9	320
鹿児島県	1	9	1	44	5	96	7	149
沖縄県	1	42	11	270	4	83	16	395
計	124	5,231	173	6,895	344	10,672	641	22,798

特別研修指定研修会一覧

- 1 第43回公益社団法人日本口腔インプラント学会・学術大会
- 2 第24回日本小児口腔外科学会総会・学術大会
- 3 第31回日本口腔腫瘍学会総会・学術大会
- 4 産業歯科保健研究会研修会
- 5 国際治療研究所「国治研セミナー」
- 6 一般社団法人TOUCH「第13回摂食嚥下基礎セミナー」
- 7 一般社団法人TOUCH「第14回摂食嚥下基礎アドバンスセミナー」
- 8 一般社団法人TOUCH「第1回口蓋帆咽頭閉鎖機能（VPF）セミナー」
- 9 武蔵野赤十字病院「地域での口腔ケアチームの普及のための講演会」
- 10 公益財団法人ライオン歯科衛生研究所セミナー「歯科衛生士のための歯周病管理セミナー」
- 11 公益財団法人ライオン歯科衛生研究所セミナー  
「カリエス・リスクコントロールセミナー カリエス・リスク検査の実際」
- 12 公益財団法人ライオン歯科衛生研究所セミナー  
「カリエス・リスクコントロールセミナー リスクに基づくフッ化物の臨床応用」
- 13 公益財団法人ライオン歯科衛生研究所セミナー  
「カリエス・リスクコントロールセミナー リスクに基づく予防処置」
- 14 公益財団法人ライオン歯科衛生研究所セミナー「スケーリングセミナー」
- 15 公益財団法人ライオン歯科衛生研究所「ライオンNew Year セミナー」
- 16 ウェルテック株式会社セミナー「ミッション・イン・ペリオ」
- 17 ウェルテック株式会社セミナー「歯周治療の最前線」
- 18 ウェルテック株式会社セミナー「変革する歯科治療の未来形」
- 19 白水貿易株式会社セミナー「病因論と菌質改善」
- 20 株式会社モリタ セミナー「必ず成功するプラークコントロール」
- 21 株式会社モリタ セミナー「SRPプライマリーコース」
- 22 株式会社モリタ セミナー「SRPグレードアップコース」
- 23 株式会社モリタ セミナー「どう上げるプラークコントロール」
- 24 株式会社モリタ セミナー「ステップアップ！プロフェッショナルケアセミナー」
- 25 株式会社モリタ セミナー「歯周病を治すスケーリングテクニック」
- 26 株式会社モリタ セミナー「これから歯周治療を始めるあなたに」
- 27 株式会社モリタ セミナー「明日から活かせるTBI」
- 28 株式会社モリタ セミナー「一日でマスターするハンドスケーリング」
- 29 株式会社モリタ セミナー「インプラント成功の為の口腔内外の感染管理」
- 30 株式会社モリタ セミナー「パワーアップ！歯科衛生士力」
- 31 明倫短期大学 歯科衛生士の学び直し講座
- 32 北原学院歯科衛生専門学校同窓会第3回研修会
- 33 東京医科歯科大学歯科同窓会C. D. E. 「プロフェッショナルな歯科衛生士をめざして」
- 34 東京医科歯科大学歯科同窓会C. D. E. 「歯科衛生士が担う歯周基本治療の最前線」
- 35 東京医科歯科大学歯科同窓会C. D. E. 「信頼される歯科衛生士の法則」

<p>公益財団法人 8020 推進財団 平成 24 年度 歯科保健活動助成交付事業報告書抄録</p>	
1	<p>事業名：歯科衛生士が行う居宅療養管理指導の充実と拡大を目指して ～アセスメント内容の統一と継続観察からの課題抽出～</p>
2	<p>申請者名：公益社団法人日本歯科衛生士会 会長 金澤 紀子</p>
3	<p>実施組織：公益社団法人日本歯科衛生士会 口腔ケア対策委員会、病院・診療所委員会 日本歯科衛生学会</p>
4	<p>事業の概要： 要介護高齢者、在宅療養者(以下、要介護高齢者等)に対する歯科衛生士が行う居宅療養管理指導としての訪問歯科口腔衛生指導の充実と拡大を目指して、その課題を抽出することを目的に、訪問歯科口腔衛生指導のアセスメント内容を統一し、継続観察を行った。全国から 50 名の協力歯科衛生士を募り、訪問歯科口腔衛生指導時に要介護高齢者等を対象に本事業を実施した。初回アセスメントおよび 3 カ月後のアセスメントが可能であった要介護高齢者等は 56 名であった。初回と 3 カ月後のアセスメント結果を比較・検討したところ、訪問歯科口腔衛生指導の有効性が確認できた。一方、アセスメント票の見直し、訪問歯科口腔衛生指導と 3 カ月後の効果との要因分析等、訪問歯科口腔衛生指導の充実と拡大に向け、解決すべき課題の抽出ができた。今後、課題を解決しながら、さらに対象者を増やして本事業を継続し、歯科衛生士が行う居宅療養管理指導の充実と拡大に繋げていく予定である。</p>
5	<p>事業の内容 要介護高齢者等に対する訪問歯科口腔衛生指導のアセスメント内容を統一して継続観察することにより、その課題を抽出することを目的に本事業を実施した。 全国都道府県歯科衛生士会に訪問歯科口腔衛生指導を行っている歯科衛生士の推薦を依頼し、50 名の推薦があった。50 名の協力歯科衛生士に要介護高齢者等への調査を依頼したところ、初回調査と 3 カ月後のアセスメントに回答が可能であった要介護高齢者等は 56 名であった。最初に訪問歯科口腔衛生指導におけるアセスメント票を試作し、記入マニュアルを作成した。調査を行うに当たり、協力歯科衛生士は事前に主治の歯科医師より承諾を得て、訪問歯科口腔衛生指導の開始前に書面にて本人および家族に説明して同意を得た。初回訪問時にアセスメントを実施し、歯科口腔衛生指導を行った。その後、症状に合わせて月に 1～4 回の頻度で継続的に訪問歯科口腔衛生指導を行い、3 カ月後に再度アセスメントを実施し、初回アセスメントとの比較を行った。さらに、事業終了後に、今回のアセスメント票を見直すため、協力歯科衛生士に、負担となった点、記載方法や質問項目等の適否についてヒアリングを行った。 その結果、「口の健康状態」「主観的健康感」「口腔ケアの重要性の認知」「食事の楽しみ」「食事の形態」「食事時の食べこぼし」「食後のむせ」「体重」の主観的な項目において有意な改善が認められ、さらに「歯・義歯の汚れ」「歯肉の炎症」「口腔乾燥」「口臭」「表情」の客観的な項目においても有意な改善が認められた。一方で、事業終了後のヒアリングでは、「記入しにくい個所がある」「必要のない項目がある」「追加が必要な項目がある」等の意見が出された。</p>
6	<p>実施後の評価(今後の課題)： 本事業の実施を通して、アセスメント票の見直し、訪問歯科口腔衛生指導と 3 カ月後の効果との要因分析等の結果、訪問歯科口腔衛生指導の充実と拡大に向け、解決すべき課題を抽出することができた。今後、課題を解決しながら、さらに対象者を増やして事業を継続し、歯科衛生士が行う居宅療養管理指導の充実と拡大に繋げていく予定である。</p>

平成24年度「地域歯科衛生活動」助成事業

No.	都道府県	事業名	実施日数	実施人数 参加者数	調査 件数	実施施設 (会場)数 対象施設 数	従事者数			
							歯科 衛生士	歯科医師	その他	その他 内訳
1	青森県	学童保育における「夏休み お口の健康教室」	12	420	-	1	12	-	2	指導員
2	茨城県	ハッピースマイル作戦	5	61	-	5	13	-	-	
3	群馬県	普及啓発キャンペーン事業 第15回「いい歯・いい口・い い人生2012」	1	382	-	1	28	-	-	
4	岐阜県	歯育て支援ボランティア事業	20	528	-	4	105	16	26	ママサポ ーター 24 管理栄養 士 2
5	三重県	平成24年度三重県内におけ る口腔ケアに関する調査	5	-	286	286	77	-	-	
6	奈良県	DEC 十津川村 歯科保健事 業 保健所・子育て歯みがき 教室	2	56	-	8	12	-	-	
7	兵庫県	キッズニア おでかけパピリオ ン!～歯科衛生士になってみ よう～	4	117	-	3	49	-	-	
8	広島県	高齢者いきいきハッピーライ フ啓発事業	12	253	-	11	24	-	-	
9	佐賀県	第1回 がばい！歯っぴーい い歯の日	1	115	-	1	20	2	-	
10	長崎県	まちかど歯科相談室	3	93	-	3	13	2	-	
11	熊本県	「地域歯科衛生活動」母子歯 科保健に関する事業	1	38	-	1	12	-	3	講師 1 保育士 2
12	大分県	障害者に寄り添う地域歯科 衛生活動 西別府病院ボラ ンティア	10	174	-	3	44	10	-	
計			76	2,237	286	327	延 409	延 30	31	

## 要 望 書

### 平成 25 年度予算・制度等に関する要望について

超高齢社会を迎え、歯・口腔の健康は、口から食べる喜び、話す楽しみなど、健康で質の高い生活を営み、健康長寿を実現するうえで重要な役割を果たしています。

そこで、平成 23 年 8 月 10 日に歯科口腔保健の推進に関する法律（歯科口腔保健法）が公布・施行され、また、歯科口腔保健法の規定に基づき、平成 24 年 7 月 23 日に歯科疾患の予防や口腔機能の維持・向上等による「歯科口腔保健の推進に関する基本的事項」が告示されたところです。

つきましては、歯科口腔保健の施策等を効果的に推進するため、次のことを要望いたします。格別のご理解ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

#### 1 歯科衛生士法の一部改正について

昭和 23 年に制定・公布された歯科衛生士法は、第 2 条第 1 項において「この法律において歯科衛生士とは、厚生労働大臣の免許を受けて、歯科医師の直接の指導の下に次に掲げる行為を行うことを業とする女子をいう。」と規定し、次に掲げる行為として、以下のとおり定めています。

- 一 歯牙露出面及び正常な歯茎の遊離縁下の付着物及び沈着物を機械的操作によって除去すること。
- 二 歯牙及び口腔に対して薬物を塗布すること。

上記一、二の行為を行うにあたり、「歯科医師の直接の指導の下に」とする規定は、昭和 23 年の法制定時において歯科衛生士教育が 1 年制であったことによるものですが、既に修業年限が 3 年以上となり、4 年制大学での教育も行われております。また、他の医療従事者において「直接の指導の下に」とする条文規定等の例がありません。

近年、歯科衛生士の活動は、歯科診療室等の医療機関にとどまらず、在宅療養者や要介護高齢者等の居宅、介護保険施設や障害（児）者施設等に及んでおり、さらに、幼児期から高齢期を通して、各ライフステージにおける歯科疾患予防へのより一層の取り組みが期待されております。

つきましては、歯科衛生士法第 2 条第 1 項「歯牙及び口腔疾患の予防処置」について、「歯科医師の直接の指導の下に」から、歯科医師との緊密な連携とその指導の下にという主旨で法律を改正し、併せて、「女子」を「者」と改正することを要望します。

なお、本改正については、関係団体である日本歯科医師会が賛同していることを申し添えます。



## 2 口腔保健支援センターの設置等について

歯科口腔保健に関する施策を総合的に推進するうえで、歯科口腔保健に関する正しい知識の普及等による情報の提供、並びに人材確保に向けた研修体制の整備・支援等を行うため、口腔保健支援センターの設置を要望します。

併せて、歯科口腔保健に関する事業の企画・調整等を行う歯科医師、歯科衛生士等の人材を確保し、これらの人材を育成するとともに、国および地方公共団体に歯科医師、歯科衛生士等の配置を促進することが望まれます。

## 3 介護老人福祉施設・介護老人保健施設および障害（児）者施設における歯科検診等の推進について

歯科医療を受けることが困難な要介護高齢者、障害（児）者への定期的な歯科検診は、口腔内の状況に応じた適切な歯科医療の提供とともに、歯科疾患の予防等による継続的な口腔保健管理を行うために重要です。

近年、介護保険施設や障害（児）者施設における口腔ケアや口腔機能の維持・向上への取り組みが推奨されておりますが、定期的な歯科検診等の実施について明らかではありません。

つきましては、要介護高齢者や障害（児）者等の口腔保健管理を推進するため、介護保険施設や障害（児）者施設等における歯科検診等の実施について、協力歯科医療機関等との連携のもと、より一層推進するよう要望します。

## 4 生活習慣病予防、食育推進等における歯科口腔保健対策の充実について

成人の約8割が罹患している歯周病は、高齢期の歯の喪失の大きな原因となるばかりでなく、糖尿病や循環器疾患等の生活習慣病と密接な関係があり、また、咀嚼と肥満の関係も注目されております。

そこで、生活習慣病予防対策における歯周病予防や口腔機能の維持・向上に向けた歯科保健指導、および「嚙ミング30」等の歯科保健と連携した食育推進について、より一層の充実を要望します。

また、健康増進事業においては、歯周疾患検診の動機付けや検診後のフォローアップ、およびセルフケア向上への取り組みが重要であるため、歯周疾患検診における保健指導を強化するよう要望します。

## 5 歯科衛生士の人材確保について

歯科口腔保健の施策等の実施を推進するため、歯科衛生士の人材確保・育成が重要であり、また、安全で良質な歯科医療の提供および医療・介護との連携によるチーム医療を推進するうえで、歯科衛生士の人材確保が急務となっております。

一方、歯科衛生士は、出産、育児、介護等によってやむなく離職することが多く、また、少子化の進展等により、志願者の急速な増加が困難な状況にあります。

つきましては、歯科衛生士の人材確保・育成の観点から、未就業歯科衛生士の研修および復職支援等について、総合的な対策を講ずるよう要望します。